

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 宮内 龍雄

副会長 島田 洋二郎

幹事 佐藤 直子

会計 金子 芳則

2015～2016年度 RIテーマ

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015～2016 RI会長 K. R. ラビンドラン

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2887号(2016年2月17日発行)

今週のプログラム

「スリランカの現状について」

米山学友 サジーワニー様

(元米山奨学生 千葉大学大学院卒業 文学博士)

地区奉仕プロジェクト委員会

職業奉仕委員会 中村 俊人様

(柏東RC)

前回例会報告(2月10日)

点 鐘:宮内 龍雄会長

ロータリーソング:我等の生業

ビジター紹介:なし

会長挨拶



皆さん
こんにちは。
先週末
に行われ
た地区
大会に
早朝

よりご参加頂き、大変ご苦労様で御座いました。大会は成功裏に無事終了しました。私は櫻木ガバナーより、地区フェロウシップ委員会の刀剣の部の展示の特命委員を仰せつかり、一日友愛の広場に張り付き、来場された皆様に展示された刀剣類のご解説や鑑賞の仕方などをご説明していました。大変多くの方が興味をもって頂き、会場は大盛況で有りました。また刀剣を趣味に

されている方が沢山いることに驚きました。お陰様で多くの同好の士と知り合うことが出来ました。まさしくこれがロータリーのフェロウシップであります。

さて、この2月は「平和と紛争予防/紛争解決」の月間で有ります。調べて見ますと、1905年2月23日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日です。この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。理事会は、この2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しています。

先日、NHKBS放送で確か「なぜ人間は戦争するのか」と言う内容の放送をしていました。その中で人々は何か問題があるとまず対話により解決しようとし、しかし対話で解決出来ないと最後は暴力を使って問題を解決しようとするそれが地域や国家間で起こるのが、紛争や戦争になるというような内容でした。

100分に及ぶ番組でとても全部お伝えすることは出来ませんが、最後に「ではどうすれば、紛争や戦争を予防できるのか」と言うことですが、それはやはり「対話」をするしかないということです。私たちロータリアンはこの場で、奉仕と寛容の精神を学んでいます。一人一人の声は小さくとも皆で声を合わせれば大きな声になります。会長挨拶を終わります。



第2790地区

ガバナー 櫻木英一郎(千葉RC)

広報・会報委員会 委員長 上総 泰茂

副委員長 高瀬 幸雄 委員 阿天坊俊明・小田島國博

臨時理事会報告

議題1) 台湾地震義捐金の件…承認

幹事報告

【週報拝受】鹿島臨海 RC、八日市場 RC

1. クラブ請求書についてのお知らせ
2. 台湾地震被害への義捐金について…以上、ガバナー事務所
3. クラブ情報登録の記載内容について…ガバナーエレクト事務所

会員の記念日

◆誕生日おめでとうございます。

宮崎 裕光会員(2月7日)



◆入会記念日

大里 忠弘会員(2月5日)

ニコニコBOX

☆坂本尚史会員



銚子の「水」に関連する話題を紹介するパンフレットを作りましたのでご笑覧下さい。

卓話

「地区大会に参加して」
鴨志田 明人会員



2月7日朝6時25分、集合場所の「銚子駅丸通駐車場」前の近くの駐車場に車を置き、集合時間まで車内で待機。外気温は3度で物凄い寒さを感じました。軽井沢のこの時期・この時間は氷点下の気温なのに、今では銚子の気温に体が慣れてしまい、軽井沢以上の寒さを感じておりました。集合時間5分前、車から出

て集合場所で待っていると、赤い綺麗な観光バスが到着。石毛会員と小林会員に迎えられ乗車。座席奥には信太会員他数名がすでに乗車していらっしゃいました。車は大栄インターチェンジから高速に乗り幕張に向け快適に走行。車内ではおにぎりとお茶、それにお菓子を頂き、簡単な朝食を取りました。途中酒々井でトイレ休憩を取り、午前8時35分頃幕張のホテル街に入ると、歩道をたくさんの若い人が同じ方向に向かって進んでいました。以前ホテル関係のイベントで訪れた時と同様、プラカードを持った人が要所要所に立っていて案内をしていました。後で分かったのですが、アイドルグループの握手会とフィギュアのイベントが別のホテルで行われていたとの事。メディアで度々報道される光景だなあ・・・などと思っているうちに、本日の大会会場になるホテル「アパホテル&リゾート東京ベイ幕張」に到着しました。「アパホテル&リゾート東京ベイ幕張」・・・以前このホテルは『幕張プリンスホテル』だったのだと気づきました。

到着と同時に前日から参加していた佐藤幹事や高瀬会員他の方々に手厚く出迎えて頂き、とても恐縮致しました。早速記念写真を取り、メイン会場のある2階に上がると、広いバンケットホールはほぼ全室を使っただけの会場設営がなされており、とても素晴らしかったです。同業者としては、早速色々な所が気になり始め、イベント専門業者が入った音響・照明等の設営状況や設営時間、正面のステージの高さや幅、各備品の状況や前日からのセッティングなどに想像をめぐらし、果てには、メインの天井近くの存在感のある横看板のお値段なども考え始め、東京のホテルに居た当時をも思い出され、感嘆するやら、粗探しやらで心の中は忙しかったです。

大きなスクリーン3台に映し出される各イベントに参加している会員の楽しそうな笑顔や真剣に行うゴルフ等を見ていると、開演の時間になりました。ベイFMでDJを務める、きゃんひとみさんの司会で始まった大会は、暗くなった会場に一点のスポットライトの光に映し出されたロータリーの今年度のテーマの披露からでした。それはとても大きく美しく見えました。すると「イマジン」を、バンドウーラというウクライナの民族楽器に合わせて、カテリーナさんと言う歌手



が歌い、その演出と演奏にしばらくは聞き入りました。

9時30分、櫻木ガバナーによる点鐘、国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」と続き、大会が始まりました。いつもの銚子ロータリーの例会では気がつかないのですが、初めて大勢の中で歌い、聞こえてきたロータリーソングが、大ホールに反響してか、こぶしの利いた「演歌的奉仕の理想」になっていた様で不思議な世界観でした。

開会並びに歓迎の言葉を大木大会委員長が述べ、続いて今年度の物故会員に黙とうを捧げて、来賓の挨拶へと続きました。来賓挨拶は森田健作千葉県知事でした。冒頭の音楽の事から物故会員の事へと流れる様にお話をされるところは、改めてさすがだなあと、話にひきつけられました。

その後は、来賓及び参加者紹介、櫻木ガバナーの挨拶と地区の現況報告・大会決議発表等々があり、この後の個人表彰で私はとても驚く事がありました。「30年以上100%出席」の発表があり、当銚子ロータリークラブの加瀬貞治会員が呼ばれ、それも40年も続けていらっしやるとの事。長い年月の間には様々な状況もお有りだったと思うのに、続けるだけでも素晴らしい事ですが、プラス10年、100%出席とは、ただただ感服致しました。1年も真面目に出していない私は、大変不良会員だと深く反省しました。それと併せて加瀬会員は長寿ロータリアンでも紹介され、祝福されていらっしやいました。本当におめでとうございます。続いて、ロータリー平和フェロー紹介と青少年部門ローターアクト委員紹介があり、午前の部が終了しました。

～午後の部について～

遠山 靖士会員



◆昼食休憩時間

お昼の休憩時間は、ロータリー会員の趣味を紹介するブースが設置されており、そのブースの一つには、刀が展示されていました。その前には、ブルーのシャツを着た宮内龍雄会長

(右頁写真中央)のお姿が・・・。例会における会長挨拶とは違い？楽しそうに刀の説明をされていました。そして会長の周りにはたくさんの人だかりが・・・。宮内会長、刀の説明をされているときは本当に生き生きとされていました。



◆幕張総合高等学校のシンフォニックオーケストラの演奏

最初は幕張総合高等学校 シンフォニックオーケストラの演奏でした。

最近では、所ジョージさんの「笑ってこらえて」という番組の中でも高校ブラスバンド部の活動を取り上げていて、私は以前から、機会があればぜひ高校のブラスバンドを聞いてみたいと思っていました。最近のブラスバンドの演奏は、演奏しながら、楽器をメロディーに合わせて動かすなど、パフォーマンスを行うため、見ていても楽しいものです。また、選曲も1970年代のロックスターであるディー・パープル「スモーク オン ザ ウォーター」「ハイウェイ・スター」など選曲も懐かしく、聞くだけでもうきうきするものでした。

◆川渕三郎さんの講演

私が川渕さんについて知っていることは、Jリーグ発足時の初代チェアマンであること。そして、最近では、日本のバスケットボール協会のタスクフォースのチェアマンに就任したことです。川渕さんが就任する前、日本バスケットボール協会は、NBLとbjリーグの2つのプロリーグがあり、お互いがお互いの主張をしていて、揉めていました。その日本のバスケットボール界の内紛を見かねた国際バスケットボール協会は、日本の2つの国内リーグを一つにしない限り、日本代表の男子、女子、ジュニア代表の無期限の国際試合参加を中止するという制裁を課しました。その制裁を課された時点で、リオオリンピック予選までの時間がなく、オリンピック出場が絶望視されていました。そこに、川渕さんがチェアマンに就任し、一年にも満たない間に、2つのリーグの諍いを解決し、一つのリーグにまとめました。そしてバスケットボール日本代表は、オリンピック予選へ参加できるようになりました。私はこの一連の報道を聞いて、川渕さんという人物に大変興味をもっていました。

公演のテーマは「夢があるから強くなれる」です。まずは、日本バスケットボール協会の内情についての話題からでした。川渕さんは、一つになれない原因を、3つのポイント（企業名を外さない、チームの独立法人化、15億円の投資の回収）だと限定し、問題をひとつひとつ解決することにより、1リーグになる道筋をつけました。その後、話題は、次々と飛び、サッ

カーのオリンピック代表の手倉森監督の話、「コペルニクスの転回」の話や、日本サッカー界の発展できた話など、話題は数々ありました。全体を通じて川渕さんが伝えたかったことは、目標（夢）に向かって達成するために、問題点のポイント分析し、解決（達成）に向け、ハードルを作り、そのハードルをひとつひとつクリアにすることにより、大きな夢が実現するということだと思いました（人によって公演を聞いて感じたことはそれぞれ違うとは思いますが・・）。川渕さんは、1936年12月3日生まれで79歳！見た目も若く、大変パワフルな方でした。

◆米山学友ホームカミング制度 元米山奨学生の講演

モンゴルで「新モンゴル高等専門学校」の初代校長をされている「シルネン ブヤンジャルガル」氏による「つながる夢」という題名で講演がありました。シルネン氏は2010-11年に成田RCで米山記念奨学生として千葉大学の大学院において工学修士の学位を取得されています。モンゴルはレアメタルの産地であり、中国やロシアにそのレアメタルを輸出している国です。モンゴルは、輸出している中国やロシアの経済情勢などに左右されるため、シルネン氏は、モンゴルの地下資源を活かし、付加価値をつけて輸出する工業国家の設立を夢としています。シルネン氏は、その夢の実現のため、日本で学んだことを活かし、教育という分野で実践されています。私は、米山記念奨学金がシルネン氏のような方に活かされていることに私自身のことのように気持ちが高揚しました。あわせてロータリアンであることに誇りを持つことができました。

今回地区大会に参加させていただき、自分にとって有意義な時間を過ごすことができました。また、ロータリアンであることの誇りを感じることができ、ロータリーの帰属意識を強く持つことができたと思います。次は平成28年9月24日（土）、25日（日）に開催することです。今からどんな公演があるのか大変楽しみです。次回は、銚子RCからもっと大人気で参加できるともっと楽しくなるように思います。



高瀬 幸雄会員



2月7日（日）地区大会に参加させていただきました。地区大会の目的は、地区の全ロータリアンが出席し、意欲を喚起する講演を

聞き、クラブと国際ロータリーの重要な事柄について話し合う。招集者はガバナーで企画者は地区研修委員会と有ります。この目的に合致した内容であったかとの観点から発表したいと思います。

1. 全ロータリアンが出席してと有りますが、銚子ロータリークラブ会員43名、出席免除会員1名、参加者16名 出席率38.1%低調な出席率でした。地区で見る出席率は、2790地区（84クラブ）2800余名で今回の出席は1800名出席率64.2%になります。全体で言えば合格点と言えますが、全員が出席するとの目的から見ると低調と言えます。

2. 意欲を喚起する講演については、先ず演奏会についての印象は、

①オープニングのウクライナ出身のカテリーナさんがウクライナの民族楽器「バンズドゥーラ」ハーブを少し小さくした様な楽器の演奏と美しい歌声に感動しました。②幕張総合高等学校のシンフォニーオーケストラによる演奏も迫力が有り、お昼の休憩の合間で参加者の意欲を盛り上げた演奏でした。ちなみに音楽部員は340名で今回の演奏に100名が出席しました（出席率？29.4%）ずいぶん女性が多いクラブとの印象でした。

③あべ静江（昭和26年生まれ）ミニコンサートはさすが1日の長いプログラムを終えたことと、アルコールも入った影響で、パーティー会場が騒がしかったので1曲だけ聞き帰りました。さすが女性は何つになっても美しいと思いました。



・意欲を喚起する講演

①川渕三郎氏の講演、詳細は遠山会員がお話した通りです。サッカー選手、日本代表監督、Jリーグ初代チェアマン、日本サッカー協会会長、日本バスケットボール会長の肩書ですが、ほとんどがサッカーに身を置いていた人物で、その中から得た教訓を基に講演をして頂いたが、意欲を喚起する講演かと言われれば私は50点ぐ

らしいの感じでした。

②元米山奨学生「シルネンブヤンジャルガル」さんモンゴル出身、通称渋谷のブヤさん32歳の「夢」の講演に興味を引かれました。佐世保高専電子制御工学科で学び、千葉大学工学部、米国イリノイ大学院機械工学研究 修士課程に進み、千葉大学院で工学修士の学位を取得。その後モンゴルで教育の大切さを説き、新モンゴル高専を設立し、初代校長に就任した。ブヤさんの母親は、あなたには一つでもいいから国のために役立つことをしてほしいと言われそれを実行することに努め夢の一つを実現しました。この話で、私はふと日本の童話「ウサギとカメ」の話を思い出しました。新興国の人々の勤勉さや努力が実を結び、日本を追い越す時代もそう遠くない日に実現しそうに思いました。私も含め、日本人それぞれが色々な夢を持ち切磋琢磨していかなければならないとも感じました。ブヤさんの母親の言っている、一つでもいいから国のために役立つことをする言葉から私は、自社の繁栄、また関係先方々そしてロータリーなどの皆様と一緒に繁栄するための努力を続けることが大事と再認識しました。何が人の意欲を喚起するかは、人それぞれの考えや、価値観が有り難いかもしれませんが地区大会の目的である、全員参加、意欲の喚起、重大事項の討議を通じ、地区大会に参加した各会員に、一つでも心に沁みるものを目指し、より多くの会員が参加する地区大会になればと思います。

3. クラブと国際ロータリーの重要なことについて話し合う地区大会決議案（1号から9号）のが重要事項になるのか私には判りませんでした。機会があれば出席された方から報告して頂ければと思います。

櫻木ガバナーが、今回、R I会長の出席を要請しなかったことは大変良いことで、挨拶ばかりの地区大会は改善した方が良くとも思いました。ましてや、千葉県森田知事の挨拶は何を言いたいのか全く判りませんでした。政治家とロータリーとの関係について私は全然理解をしていません。R I会長は参加人員が少ない場所には参加を差し控えると言っているようですが、そんなことから知事や市長の挨拶もいらなくとも感じました。ロータリーの神髄は、変えてはいけないことと、変えなければいけないことを議論できるクラブと言われています。地区大会のあり方も議論する時期に来ているかもしれません。川渕三郎さんが、イノベーションを起こすことが必要なときは「コペルニクス転回」の発想が大事と言っていました。天動説と地動

説のように180度、ものの見方や考え方を变えることも必要かもしれません。ロータリーにもこの言葉が必要になってきているかもしれません。

地区大会表彰

個人表彰：加瀬貞治会員



☆40年100%出席
☆長寿ロータリアン

地区大会

平成28年2月7日（日）

アパホテル&リゾート東京ベイ幕張



お知らせ

松本恭一職業奉仕委員長



本会報より、「私の職業奉仕感について」というテーマで会員からの原稿を連載させていただきます。今回は、ベテラン会員様（入会順に10名）にお願いしました。ご期待下さい。

私の職業奉仕感について

坂本 尚史会員



職業奉仕は、ロータリーの基本的な理念とされています。一言で言えば、会員各自が自分の仕事を真面目に、皆に公平

に、顧客のためになるように努める、ということではないかと思っています。地区職業奉仕委員会の川原委員長によれば「商売をしっかり繁栄させることが前提で、同時に潜在顧客を含む周囲への心配りも忘れないこと」と言われました。詰まるところは、「自分だけ良ければいいのでは無く、周りの人にも良いことであるような行動をする」ように努めることだろうと考えています。

私は大学教員であるので、教育が職業と言うことになります。もちろん研究も仕事ですから研究により社会に貢献するのも職業の一部分と言うことが出来ます。しかし、これは間接的なものであって、直接的な顧客というやはり学生あるいは保護者です。学生によって求めることは違って、例えば資格を取ることや興味を持った分野の実験や実習をすることであったり、サークル活動や社会活動を行うことであったりしますが、いずれにしても、大学で勉強することで卒業後社会に出て活躍出来るようになることを期待しているわけですから、そのための学力、知識、社会性などを育成して、希望する企業等に就職させることが求められていることとなります。従って、卒業後にこの大学で勉強して良かったと思ってもらえること、つまり、学生の満足度を上げること顧客への心配りであり、私にとっては職業奉仕ということになると思っています。

私事になりますが、今年の3月末で卒業（定年）を迎えることになっていました。しかし昨年未前に、関連大学で新しい学部を立ち上げるので、留年してその手伝いをするように依頼されました。銚子で家内と二人のんびりと余生を送ろうと考えていた私にとっては、まさに青天の霹靂とも言える出来事でした。宮仕えの身としては新たな仕事に邁進するのも職業奉仕の一つではないかと考え引き受けることにしました。私の好きな仏教用語に「忘己利他」という言葉があります。若干ニュアンスが異なりますが、職業奉仕とは相通じるところがあるように感じています。この精神を人生のモットーに、今後も職業奉仕を第一として仕事の続く限り頑張っていこうと思っています。

【出席報告】

会員総数 43名 出席計算 40名
出席 32名 欠席 8名 出席率 80.00%
欠席：伊東君・栢尾君・越川君・白濱君
杉山君・田中君・富永君・高橋宏明君

【M U】

2/6:地区大会1日目
宮内(龍)君・佐藤君・高木君
2/7:地区大会100%全員登録
石毛君・金島君・鴨志田君・金子君・上総君
小林君・松本君・宮内(秀)君・宮内(龍)君
大岩君・大里君・櫻井(公)君・佐藤君・信太君
高木君・高橋君・高瀬君・遠山君・内田君
2/9:銚子東RC 岡根君・大岩君(参加19名)

【ニコニコ】

| | | | |
|---------|---------|---|-----------|
| ニコニコBOX | ¥ 4,000 | 計 | ¥ 395,143 |
| スモールコイン | ¥ — | 計 | ¥ 38,775 |
| 米山BOX | ¥ 3,750 | 計 | ¥ 41,084 |
| 希望の風 | ¥ — | 計 | ¥ 234,200 |

次週のプログラム（2月24日）

「I・Mに参加して」

島田洋二郎会員

宮崎 裕光会員

宮内 清次会員

お弁当：フランクセット（洋食）